

第8回探検！文化財の開催について

文化財保護思想の向上のため、市内に所在する文化財（未指定のものを含む）を巡るバスツアーを開催します。8回目となる今回は、安芸津町の様々な文化財を見学し、主に安芸津の酒造り・北前船・入浜式塩田の歴史について、解説を行います。本企画は、普段は非公開で個人では見学できないような文化財が見学できることや、外部講師や地元の方、職員等による解説があることから、人気が高く、毎回多数の応募がある行事です。

なお、新型コロナウイルス感染症対策として、参加者を例年の半数とし、人数が限られるため、応募者を東広島市在住の方に限定して実施します。

- ・見学予定場所 安芸津歴史民俗資料館（ミニ企画展のパネル展示を再度展示します）、福寿院、正福寺、三種神社、二馬手の塩田の遺構（丸樋、塩釜神社等）
- ・開催日時 令和2年12月5日（土） 9時00分～16時00分
- ・備考 無料 定員＝東広島市在住の方 約45人（大型バス2台）
応募者多数の場合、抽選〔11月13日〆切〕。
参加者にはマスクの着用をお願いし、受付で名簿への記入・検温・消毒を実施。



↑安芸津歴史民俗資料館



↑ミニ企画展の展示の様子
(見学の際に再度展示)



↑海水の取水口を波から守るための
「丸樋（まるひ）」(安芸津町二馬手)



↑海水を煮る釜が長持ちするように祈願した塩釜神社（写真は二宮康成氏提供、安芸津町二馬手）